



【つるた・ゆたか】2001 久留米大学医学部卒業 熊本大学医学部附属病院第一外科入局 2006 熊本中央病院外科 2008 熊本大学医学部附属病院消化器外科 2010 医療法人社団 鶴友会鶴田病院診療部長・外科部長 2014 同院長

が可能です。

105 床の鶴田病院は  
症状緩和や機能維持「QOL」  
維持を特に強みとする「がん  
診療」ができる病院だ。  
急性期後のがん患者とどう  
向き合い、どんな選択肢を  
用意しているだろうか。

## がん治療の特徴は

サーミア）ができる温熱療法室をつくりました。がん患者さんに入院治療だけでなく、仕事や普段の生活を続けながら治療する選択肢を提供できています。

基幹病院との連携も強く、熊本大学医学部附属病院熊本赤十字病院での手術を終えた患者さんも数多く紹介されてきます。中でも治療が難しい食道がん、脾臓

気と付き合って生きていくのかなど、それぞれの希望に合わせたプランを用意できるのが、当院の特徴です。5年前に病院を改装した際、外来化学療法室と補助療法である品鉱治療（ハイパー

—緩和ケニアとがんリバヒリ  
にて教えて、ござまへ。

緩和ケアでは、難治性がんによる腹水のる過濃縮再静注法「K-M-ART」に特に力を入れています。がんで腹水が溜まるとお腹が張り、食欲低下やだるさにつながります。そこで腹水を抜くわけですが、腹水には人体に必要な

## 緩和ケア

緩和ケアでは、難治性がんによる腹水のる過濃縮再静注法「K-M-ART」に特に力を入れています。がんで腹水が溜まるとお腹が張り、食欲低下やだるさにつながります。そこで腹水を抜くわけですが、腹水には人体に必要な

なタンパク質などを含  
腹水を静脈に戻します。  
食事を取れなかつて

この治療によって完食できることになり、体力の回復によって治療が可能になります。さまざまなメリットがあります。私は九州CART研究会の世話人でもあるので九州の病院にこのCARTを広めていきたいと考えています。定例会を開催して、専門医による治療法の紹介や、患者さんによる経験談などを交えて、治療法について学ぶ機会を提供しています。

らっしゃいます。そういう方を救いたい。今年10月からは「がらナポ」(チ

アルブミン・グロブリンなどのタンパク質が含まれるので、ただ抜くだけでは体内のアルブミンなどが失われてしまう。そこで、CAR-Tは抜いた腹水をろ過して、がん細胞などを除去。必要な

早期であっても、がんと告された患者さんのストレ<sup>ス</sup>は計り知れません。精神的なサポートを早い段階で始める必要があります。

医療法人社団鶴友会 鶴田病院



医療法人社団鶴友会 鶴田病院  
熊本市東区保田窪本町  
10-112  
☎ 096-382-0500(代表)  
<http://kakuyuukai.or.jp/tsuruta/>

## 今後の展望は

ジに合わせて予防、回復維持、緩和の4分類で提供しています。治すことや、もとの生活に戻ることばかりが目的ではありません。それぞれの体の状態に合わせてリハビリを進めます。

化学療法が治療の中心になると、食欲が低下してしまいます。運動によって食欲が出ることもあり、ADLを保つことにも

院だからこそ、口腔外科を設置したい。口内のケアだけでなく、口腔がんの治療までカバーできるようになっていきたいと思っています。

私自身は、このまま現坦に立ち続ける院長であります。患者さんが本当に求めている治療は何かを知りたい。そのためには、患者さんと職員に近い位置で共に考えたいのです。